

# つながる・つなぐ

麻生田小だより No. 8  
令和6年12月3日  
文責 校長：阪本 雅弘

【教育指針】礼・学・体

【校訓】かしこく 強く 美しく

【教育目標】いつまでも続く未来を創るために、自ら考動する子どもの育成

【学校経営スローガン】「子ども一人一人が輝き、笑顔があふれ、毎日来たくなる学校」



## 6年生修学旅行 in Nagasaki 「学んでください。言葉の力を身に付けてください。」 「私たちの力は微力かもしれないが、無力ではない」のメッセージを受け取りました

11月10日(日)、11日(月)、6年生と一緒に長崎へ修学旅行に行ってきました。この見出しの言葉は、平和講話で、お話をいただいた被爆者である橋本富太郎さんからのメッセージです。「世界では今戦争があっている。私たちに止めることはできないけど、自分の周りを平和にすることはできる。そのためにはまず学んでください。言葉の力をつけて、正しいメッセージを伝えてください。一人一人の力は、微力かもしれないけど、無力ではない」橋本さんのこの言葉に心を打たれました。1日目はあいにくの雨。追悼記念館で、厳かな雰囲気の中で千羽鶴を捧げ、6年生みんなで「平和の鐘」を合唱しました。綺麗な歌声が響き渡り、感動のひとつでした。その後雨の中ボランティアの方に案内してもらい平和公園をフィールドワーク、夜は素敵なホテルでごちそうバイキングに舌鼓を打っていました。2日目のハウステンボスは暑いぐらゐの天気で大に楽しみました。小学校最後のいい思い出ができました。これからしっかり学んで、力をつけていきましょう！



追悼記念館での平和集会



平和祈念公園でのフィールドワーク



伊王島ホテル i-Land での夕食バイキング



ハウステンボス

## 「共感・交流・向上」5年生は集団宿泊教室で貴重な体験と大きな成長！

11月24日(日)から26日(火)まで5年生みんなで、あしきた青少年の家に集団宿泊教室に行ってきました。初めての2泊3日の集団宿泊教室で、海が一望できる青少年の家で、寝食をともにする子どもたちに何か起こるかどきどきでしたが、さすが5年生。時間通りきちんと集まり、各係、班長としての自覚が見え、学校での姿とはまた違うしっかりした一面を多くの場面で垣間見ることができました。1日目のビンゴオリエンテーリング、ナイトゲーム、2日目のペーロンなど、絶好の天気にも恵まれ、ベストコンディションでした。3日目になると風雨激しく大荒れの天気、5年生の日頃の行いのおかげか、すべての活動を予定通りこなすことができました。「共感」自分のことだけでなく、相手のこと、周りの人の気持ちを考えること、「交流」だれとでも仲良く、けじめ、礼儀正しく交流できること、「向上」昨日よりも今日、今日より明日と日々、少しずつ自分自身をよりよい自分に高めていくこと、まさにここでしか、今しかできないことを多く学び、成長する貴重な体験ができました。



小島小と合同で朝の集い



ペーロン体験



部屋から見える夕日

## 3年生「第2回地域との交流会」とても楽しい時間でした！

11月20日に、麻生田校区の1町内から5町内の皆様、民生委員・児童委員の皆様、総勢23人の方々にお越しいただき、第2回の3年生との交流会を行いました。3年生の子どもたちがお出迎えし、3年1組、2組、3組の3クラスに分かれて、地域の方々に入っていました。各教室では、お手玉、あやとり、けん玉、手作りの紙相撲(段ボールの土俵)、折り紙、だるま落としなどの昔ながらの遊びに盛り上がっていました。日頃、スマホやタブレットばかり使っている子どもたち、遊びと言えどゲームばかりの子どもたちにとっては、とっても新鮮なあそびばかりで、日頃見られないような笑顔があふれていました。特に手作りのお手玉を持ってきてくださり、空中に投げてキャッチの見事なお手本に子どもたちは目が丸くなっていました。なかなかうまくできず、夢中になってやっていました。あやとりも「初めてした」という子もいました。帰りがけには子どもたちが、「また来てください！」「楽しかった！」と笑顔でお見送りしました。お忙しい中お越しいただき、誠にありがとうございました。



お手玉



あやとり



けん玉



手作り紙相撲